

## 子どもたちの健やかな成長を願って

高砂市青少年センター所長 矢野 仁之

このたび、4月1日付で高砂市青少年センターの所長を拝命しました、矢野仁之と申します。何分微力ですが関係者の皆様方のお力添えをいただきながら、与えられた職責を全うするために頑張りますので、今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

さて、昨今、携帯電話やスマートフォン、インターネット(SNSを含む)の急速な普及が私たちの生活に大きな利便性をもたらす一方で、子どもたちが悪質なサイトなど、有害情報にさらされ、犯罪の被害者や加害者になってしまうという問題を生じさせています。子どもたちを取り巻く環境は複雑で厳しい状況であるといえます。

子どもたちは誰もが人間的に成長したい、大人に認められたいと思い、大人の背中を見て学習しながら社会の一

員としての生き方を身に付けていきます。模範となる大人、基盤となる社会が子どもたちの成長を大きく左右すると考えています。

大人である私たち一人一人が子どもに寄り添い、辛いこと、悲しいこと、苦しいこと、うれしいことなどを共有し、良き理解者となることを念頭に置き、子どもたちが健やかに成長できるように力を合わせて取り組みたいと思います。私たちの活動は、各地区の補導委員や学校、関係機関の方々が連携し、何か問題が起きてから対処するのではなく、未然に防止し、健全育成を図る努力をすることが肝要であると考えています。

今年度も高砂市の青少年健全育成と非行防止に全力で取り組んでまいりますので、ご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

## SNS、インターネットに対する注意

近年、SNS、インターネットを利用した投稿などによる事件が多発しています。

SNSでよく知られているのが、ライン、ツイッター、インスタグラムです。非常に便利なサービスですが、その反面子どもたちの犯罪被害につながっています。

また、この4月1日から成人年齢が18歳となり、親の承認なしでクレジットカードの申し込みや、各種契約ができるようになりました。

SNS、インターネットは使い方間違えると、トラブルや犯罪に巻き込まれる危険がありますので、十分注意しなければなりません。

子どもたちがSNS、インターネットを安全に利用するためには、家庭内でルールを作ることが必要だと思いま

す。例えば3つのポイントとして、  
◇ 家族で話し合いルールを決める  
◇ 定期的に見直す  
◇ 接続を制限できるツールを活用する(セキュリティソフトなど)  
など、保護者がインターネットやスマートフォンなどの特徴を十分理解し、子どもたちと一緒にルールを決め、守っていくことが大切だと思います。

